

過疎地域における社会環境リスクと定住意向に関する考察

Analysis of intention to settle in rural areas under societal and environmental risk

○ 谷本圭志・森健治・新宅基紀・萩原良巳
○ K. Tanimoto, K. Mori, M. Shintaku, Y. Hagihara

In rural areas, there are many societal and environmental risks which hinder the sustainability of daily lives. It is great concern for many local governments in the areas to eliminate the risks mainly by providing the public services under the budget constraints. However, it is not obvious that which risks are critical and how much each risk affects the sustainability of daily lives. This study examines the relationship between the intention to settle and the risks. It is also shown that the risk is different from the age and the population of the communities.

1. はじめに

過疎的な集落を抱える自治体では、定住人口を維持することが一つの課題となっている。住民が生活を営む上では、例えば災害や事故、病気にかかったり、交通手段が廃止になるなど、様々な社会環境リスクに直面する。定住人口を維持するには、何らかの施策を講じてこれらのリスクへ対応していくことが必要である。しかしながら、どのようなリスクが定住に重要なのか、また、そのリスクが住民の定住意向にどれだけの影響を及ぼしているのかが明らかではなく、施策を講じるにしてもどの分野に重点をおくかの判断ができない。

そこで、本研究では、いくつかの自治体を対象に定住意向に関するアンケート調査を実施し、年齢別および集落の人口規模別にどのリスク要因がどれだけ影響しているのかを明らかにする。

2. 社会的・環境的リスクの要素

本研究では、20項目の社会環境リスクを対象に定住意向との関係を検討した。その結果、定住する上で支障となる要因として、どの地域においても以下の7項目が高い回答率を得た。

仕事がない、移動が困難、医療施設・サービスが不十分、集落活動が衰退、獣の出現が多い、娯楽が少ない、除雪が大変

3. 社会的・環境的リスクが定住意向に及ぼす影響の分析

どのリスクが定住意向にどれだけの影響度をもっているのかの分析を年齢別に行った。具体的には、次式に示す影響度の関数を定義し、オーダー

ドロジットモデルを用いてパラメータを推計した。説明変数としては、定住する上で支障となりうる要因として回答率の高い4つを取り上げ、その有無を変数とした。40代以下については、仕事、医療、娯楽、除雪、それ以上については、医療、除雪、集落活動の衰退、獣害を説明変数とした。その結果、ある地域に関しては表1を得た。

$$V = \alpha_1 x_1 + \alpha_2 x_2 + \alpha_3 x_3 + \alpha_4 x_4 \quad (1)$$

この結果より、若い年齢層においては、娯楽や仕事が、30～60代においては、医療と除雪が影響を及ぼし、集落活動の衰退や獣害については、高齢者に影響を及ぼす。除雪（ただし、積雪地域に限る）については定住意向に大きな影響を及ぼしており、平成18年などの豪雪に対しての様々な対応策が定住人口の確保にとって重要であることが明らかとなった。

表1 定住意向への影響度に関する推計結果

年齢	α_1	α_2	α_3	α_4	最大 尤度	n
	仕事	医療	娯楽	除雪		
10,20	-0.35 (-0.93)	-0.40 (-0.91)	-0.45 (-1.15)	0.62 (1.45)	-106	101
30,40	-0.65 (-2.32)	-0.35 (-1.12)	-0.78 (-2.49)	-1.20 (-3.44)	-269	253
		医療	除雪	集落	獣	
50,60	-0.35 (-1.58)	-0.67 (-3.00)	0.20 (0.91)	0.18 (0.65)	-418	590
65>	-0.66 (-2.86)	-0.73 (-3.36)	-0.34 (-1.35)	-0.04 (-0.15)	-401	687